

設計図書等に関する質問への回答

令和7年8月19日

工事の番号 7教第1号

工事の名称 浅川中学校旧校舎解体工事

工事担当課 浅川町教育課

No.	質問内容	回答
1	特記仕様書が優先されることから A-02 号図で煙突は「アスベスト含有保温材、内径 450φ 厚 50, L18.2m」「特別管理産業廃棄物(廃石綿等)」の記載からレベル2の除去が必要と判断します。また、煙突であるためレベル2のアスベスト含有保温材の手ばらしは不可能であるためウォータージェット工法等の機械による除去が必要になると考えます。一方平面図には煙突石綿管 150φ (石綿含有保温材、レベル3)と記載がありますが、石綿含有保温材の除去はレベル2ではないでしょうか。工事金額に大きく影響するため煙突の構造と処理方法をご教授いただくとともにアスベスト調査報告書の開示をお願いします。	煙突の構造については図面 No. A-11の煙突詳細図を参照してください。 平面図の煙突石綿管 150φ (石綿含有保温材、レベル3)が正です。 処理方法については設計書 44 頁、45 頁を参照してください。 アスベスト調査報告書については別添のとおりです。
2	特記仕様書に PCB を含む機器類の分析調査を行い、処分とあります。分析調査費は見積り計上いたしますが、処分費については、PCB の有無が分からないため、分析調査後協議でよろしいでしょうか。	分析調査後協議します。
3	特記仕様書に廃油とありますが、廃油の種類及び数量についてご教授願います。	廃油の種類及び数量については灯油18ℓになっております。
4	内部状況を視察可能でしょうか。	視察につきましては、事前に教育課へ連絡していただければ可能です。